

育児休業給付受給資格確認票・(分割取得)育児休業給付金/出生後休業支援給付金支給申請書 ファイルレイアウト

Seq	属性	用途	備考1 (出力元)	備考2 (データ抽出内容)	エラーチェック	e-Gov申請の対応xmlタグ ※赤字は固定値
1	法人コード	申請対象の法人を識別するための、法人コードを設定する	社員雇保届出履歴情報の法人コード		-	
2	基準年月日-社員コード	申請対象の基準年月日および社員を識別するための、社員コードを「-」(ハイフン)で結合して設定する	社員雇保届出履歴情報の申請年月日と社員コードを「-」(ハイフン)で結合 YYYYMMDD-XXXXXXXX		-	
3	申請タイトル	申請対象を識別するための文字列を設定する ※電子申請に表示	社員基本情報の社員氏名および社員コードを設定する 社員氏名(社員コード)		-	
4	申請手続	電子申請で作成する手続を識別するための文字列を設定する	雇用保険育児休業給付(育児休業給付金)の申請(分割取得)の手続として「 育児休業給付資格確認分割取得申請 」を設定		-	<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?> <?xml-style sheet href="495008680230802300.xsl" type="text/xsl"?> <DataRoot> <様式ID>495008680230802300</様式ID> <様式バージョン>0001</様式バージョン> <STYLESHEET>495008680230802300.xsl</STYLESHEET> <様式コピー情報>0</様式コピー情報> <Doctype>1</Doctype> <A-314454-001_1> <標準種別>15405</標準種別>
5	申請の種類	電子申請で作成する様式を識別するための文字列を設定する	申請手続に対する様式として「 育児休業給付 」を設定		-	
6	被保険者番号4桁	被保険者番号を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ1	社員基本情報の雇用保険番号1	省略はエラー 数字4文字・6文字・1文字以外はエラー	<被保険者番号> </被保険者番号4桁></被保険者番号4桁>
7	被保険者番号6桁		社員雇保届出履歴情報のデータ2	社員基本情報の雇用保険番号2		<被保険者番号6桁></被保険者番号6桁>
8	被保険者番号CD		社員雇保届出履歴情報のデータ3	社員基本情報の雇用保険番号3		<被保険者番号CD></被保険者番号CD> </被保険者番号>
9	資格取得年月日の元号	資格取得年月日を和暦で設定する(元号は漢字2文字で設定する)	社員雇保届出履歴情報のデータ4	社員基本情報の雇保取得年月日	省略はエラー 元号(法人別システム管理マスタ)に未登録はエラー 存在しない日付はエラー	<資格取得年月日> <年号></年号>
10	資格取得年月日の年		社員雇保届出履歴情報のデータ5			<年></年>
11	資格取得年月日の月		社員雇保届出履歴情報のデータ6			<月></月>
12	資格取得年月日の日		社員雇保届出履歴情報のデータ7			<日></日> </資格取得年月日>
13	被保険者氏名	被保険者氏名を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ8	社員基本情報の社員名称 半角文字を全角文字に変換する ※20文字超過分はカット	省略はエラー 20文字超過はエラー 半角カナ文字はエラー	<被保険者氏名></被保険者氏名>
14	被保険者氏名フリガナ	被保険者氏名フリガナを設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ9	社員基本情報の社員名称カナ 半角文字を全角文字に変換する ※20文字超過分はカット	省略はエラー 20文字超過はエラー 全角カナ、全角記号(ハイフン、マイナス、長音、空白)以外はエラー	<被保険者氏名フリガナ></被保険者氏名フリガナ>
15	事業所番号4桁	被保険者が所属する事業所番号を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ10	社員雇保事業所情報の事業所コードから 雇用保険事業所マスタの事業所整理番号 1	省略はエラー 数字4文字・6文字・1文字以外はエラー	<事業所番号> </事業所番号4桁></事業所番号4桁>
16	事業所番号6桁		社員雇保届出履歴情報のデータ11	社員雇保事業所情報の事業所コードから 雇用保険事業所マスタの事業所整理番号 2		<事業所番号6桁></事業所番号6桁>
17	事業所番号CD		社員雇保届出履歴情報のデータ12	社員雇保事業所情報の事業所コードから 雇用保険事業所マスタの事業所整理番号 3		<事業所番号CD></事業所番号CD> </事業所番号>
18	育児開始日の元号	被保険者の育児休業の開始年月日を和暦で設定する(元号は漢字2文字で設定する)	社員雇保届出履歴情報のデータ13	社員育児情報の育児開始日	元号(法人別システム管理マスタ)に未登録はエラー 存在しない日付はエラー	<育児休業開始年月日> <年号>令和</年号>
19	育児開始日の年		社員雇保届出履歴情報のデータ14			<年></年>
20	育児開始日の月		社員雇保届出履歴情報のデータ15			<月></月>
21	育児開始日の日		社員雇保届出履歴情報のデータ16			<日></日> </育児休業開始年月日>
22	出産年月日の元号	被保険者の育児休業の対象となる子の生年月日を和暦で設定する(元号は漢字2文字で設定する)	社員雇保届出履歴情報のデータ17	社員育児情報の子供家族SEQに該当する 家族情報の生年月日	省略はエラー 元号(法人別システム管理マスタ)に未登録はエラー 存在しない日付はエラー	<出産年月日> <年号>令和</年号>
23	出産年月日の年		社員雇保届出履歴情報のデータ18			<年></年>
24	出産年月日の月		社員雇保届出履歴情報のデータ19			<月></月>
25	出産年月日の日		社員雇保届出履歴情報のデータ20			<日></日> </出産年月日>

育児休業給付受給資格確認票・(分割取得)育児休業給付金/出生後休業支援給付金支給申請書 ファイルレイアウト

Seq	属性	用途	備考 1 (出力元)	備考 2 (データ抽出内容)	エラーチェック	e-Gov申請の対応xmlタグ ※赤字は固定値
26	出産予定日の年号		社員雇保届出履歴情報のデータ21	社員育休情報の出産予定日		<出産予定日> <年号>令和</年号>
27	出産予定日の年	被保険者の育児休業の対象となる子の出産予定年月日を和暦で設定する(元号は漢字2文字で設定する)	社員雇保届出履歴情報のデータ22	社員育休情報の出産予定日がNULLで、申請者が男性の場合は社員育休情報の子供	元号(法人別システム管理マスタ)に未登録はエラー	<年></年>
28	出産予定日の月		社員雇保届出履歴情報のデータ23	家族SEQに該当する家族情報の生年月日	存在しない日付はエラー	<月></月>
29	出産予定日の日		社員雇保届出履歴情報のデータ24	申請者が女性の場合はNULL		<日></日> </出産予定日>
30	過去同一子の休業取得の有無		(分割取得)申請のため「1」とする	社員雇保届出履歴情報のデータ25	「1」固定	「1」以外はエラー
31	個人番号	個人番号タグを設定する ※電子申請で申請時に個人番号に変換する	社員雇保届出履歴情報のデータ26	個人番号の出力を指定した場合、個人番号タグ(本人)を設定する	-	<個人番号></個人番号>
32	郵便番号配達局	被保険者の郵便番号を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ27	社員基本情報の郵便番号の上3桁	省略はエラー 数字3文字 以外はエラー	<被保険者の住所_郵便番号> <配達局番号></配達局番号>
33	郵便番号町域		社員雇保届出履歴情報のデータ28	社員基本情報の郵便番号の下4桁	省略はエラー 数字4文字 以外はエラー	<町域番号></町域番号> </被保険者の住所_郵便番号>
34	住所1	被保険者の住所を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ29	社員基本情報の住所(半角文字を全角に変換後、1文字目から20文字)	申請タグは「市区郡及び町村名」「丁目番地」「アパートマンション名等」に分かれてはいるが、各タグとも20文字超過のみをエラーチェック	<被保険者の住所_漢字_市区郡及び町村名></被保険者の住所_漢字_市区郡及び町村名>
35	住所2		社員雇保届出履歴情報のデータ30	社員基本情報の住所(半角文字を全角に変換後、21文字目から20文字)		<被保険者の住所_漢字_丁目_番地></被保険者の住所_漢字_丁目_番地>
36	住所3		社員雇保届出履歴情報のデータ31	社員基本情報の住所(半角文字を全角に変換後、41文字目から20文字)	半角カナ文字はエラー	<被保険者の住所_漢字_アパート_マンション名等></被保険者の住所_漢字_アパート_マンション名等>
37	電話番号市外局番	被保険者の電話番号を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ32	社員雇用保険情報の電話番号局番1	数字5文字超過はエラー	<被保険者の電話番号> <市外局番></市外局番>
38	電話番号市内局番		社員雇保届出履歴情報のデータ33	社員雇用保険情報の電話番号局番2	数字5文字超過はエラー	<市内局番></市内局番>
39	電話番号加入者番号		社員雇保届出履歴情報のデータ34	社員雇用保険情報の電話番号局番3	数字5文字超過はエラー	<加入者番号></加入者番号> </被保険者の電話番号>
40	支給対象期間1の元号	被保険者の育児休業給付申請の対象期間1の開始年月日を和暦で設定する(元号は漢字2文字で設定する)	社員雇保届出履歴情報のデータ35	申請年月(画面)4ヶ月前1日~申請年月+提出日(画面)前日の間にある未申請	元号(法人別システム管理マスタ)に未登録はエラー 存在しない日付はエラー	<支給単位期間1> <支給単位期間1_初日> <年号>令和</年号>
41	支給対象期間1の年		社員雇保届出履歴情報のデータ36	の支給対象期間(開始~末日)の最古の開始年月日		<年></年>
42	支給対象期間1の月		社員雇保届出履歴情報のデータ37	※社員雇保継続給付情報の育休申請済期間開始日の支給対象期間開始日は申請済と判断		<月></月>
43	支給対象期間1の日	社員雇保届出履歴情報のデータ38			<日></日> </支給単位期間1_初日>	
44	支給対象期間1末日の月	被保険者の育児休業給付申請の対象期間1の終了月日を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ39	支給対象期間1がnullの場合、null次の2つの日付の到来が先の日付 ・支給対象期間1の1ヵ月後の前日	1~12の整数 以外はエラー	<支給単位期間1_末日> <月></月>
45	支給対象期間1末日の日		社員雇保届出履歴情報のデータ40	・社員育休情報の雇保育休終了予定日の前日	1~31の整数 以外はエラー	<日></日> </支給単位期間1_末日> </支給単位期間1>
46	支給対象期間1の就業日数	被保険者の育児休業給付申請の対象期間1の就業日数を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ41	支給期間1の間に支払(開始日≦支給日≦終了日)した給与の台帳情報の項目値(項目IDは雇用保険システム管理マスタの勤務日数項目ID)	0~31の整数 以外はエラー	<就業日数1></就業日数1>
47	支給対象期間1の就業時間	被保険者の育児休業給付申請の対象期間1の就業時間を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ42	支給期間1の間に支払(開始日≦支給日≦終了日)した給与の台帳情報の項目値(項目IDは雇用保険システム管理マスタの勤務時間項目ID)	0~999の整数 以外はエラー	<就業時間1></就業時間1>
48	支給対象期間1の支払賃金	被保険者の育児休業給付申請の対象期間1の支払賃金を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ43	支給期間1の間に支払(開始日≦支給日≦終了日)した給与の台帳情報の項目値(項目IDは雇用保険システム管理マスタの支払賃金項目ID)	7桁以内の整数 以外はエラー	<支払われた賃金額1></支払われた賃金額1>

育児休業給付受給資格確認票・(分割取得) 育児休業給付金/出生後休業支援給付金支給申請書 ファイルレイアウト

Seq	属性	用途	備考 1 (出力元)	備考 2 (データ抽出内容)	エラーチェック	e-Gov申請の対応xmlタグ ※赤字は固定値
49	支給対象期間2の元号	被保険者の育児休業給付申請の対象期間2の開始年月日を和暦で設定する(元号は漢字2文字で設定する)	社員雇保届出履歴情報のデータ44	支給対象期間1がnullの場合、null 以外は支給対象期間1の翌月 ただし、申請年月+提出日の前日<支給対象期間2末日ならnull	元号(法人別システム管理マスタ)に未登録はエラー 存在しない日付はエラー	<支給単位期間2> <支給単位期間2_初日> <年号><令和/>年号>
50	支給対象期間2の年		社員雇保届出履歴情報のデータ45			<年></年>
51	支給対象期間2の月		社員雇保届出履歴情報のデータ46			<月></月>
52	支給対象期間2の日		社員雇保届出履歴情報のデータ47			<日></日> </支給単位期間2_初日>
53	支給対象期間2末日の月	被保険者の育児休業給付申請の対象期間2の終了月日を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ48	支給対象期間2がnullの場合、null 次の2つの日付の到来が先の日付 ・支給対象期間2の1ヵ月後の前日 ・社員育休情報の雇保育休終了予定日の前日	1~12の整数 以外はエラー 1~31の整数 以外はエラー	<支給単位期間2_末日> <月></月>
54	支給対象期間2末日の日		社員雇保届出履歴情報のデータ49			<日></日> </支給単位期間2_末日> </支給単位期間2>
55	支給対象期間2の就業日数	被保険者の育児休業給付申請の対象期間2の就業日数を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ50	支給期間2の間に支払(開始日≦支給日≦終了日)した給与の台帳情報の項目値(項目IDは雇用保険システム管理マスタの勤務日数項目ID)	0~31の整数 以外はエラー	<就業日数2></就業日数2>
56	支給対象期間2の就業時間	被保険者の育児休業給付申請の対象期間2の就業時間を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ51	支給期間2の間に支払(開始日≦支給日≦終了日)した給与の台帳情報の項目値(項目IDは雇用保険システム管理マスタの勤務時間項目ID)	0~999の整数 以外はエラー	<就業時間2></就業時間2>
57	支給対象期間2の支払賃金	被保険者の育児休業給付申請の対象期間2の支払賃金を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ52	支給期間2の間に支払(開始日≦支給日≦終了日)した給与の台帳情報の項目値(項目IDは雇用保険システム管理マスタの支払賃金項目ID)	7桁以内の整数 以外はエラー	<支払われた賃金額2></支払われた賃金額2>
58	支給対象期間3の元号	被保険者の育児休業給付申請の対象期間3の開始年月日を和暦で設定する(元号は漢字2文字で設定する)	社員雇保届出履歴情報のデータ53	支給対象期間2がnullの場合、null 以外は支給対象期間2の翌月 ただし、申請年月+提出日の前日<支給対象期間3末日ならnull	元号(法人別システム管理マスタ)に未登録はエラー 存在しない日付はエラー	<最終支給単位期間> <支給単位期間3_初日> <年号><令和/>年号>
59	支給対象期間3の年		社員雇保届出履歴情報のデータ54			<年></年>
60	支給対象期間3の月		社員雇保届出履歴情報のデータ55			<月></月>
61	支給対象期間3の日		社員雇保届出履歴情報のデータ56			<日></日> </支給単位期間3_初日>
62	支給対象期間3末日の月	被保険者の育児休業給付申請の対象期間3の終了月日を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ57	支給対象期間3がnullの場合、null 次の2つの日付の到来が先の日付 ・支給対象期間3の1ヵ月後の前日 ・社員育休情報の雇保育休終了予定日の前日	1~12の整数 以外はエラー 1~31の整数 以外はエラー	<支給単位期間3_末日> <月></月>
63	支給対象期間3末日の日		社員雇保届出履歴情報のデータ58			<日></日> </支給単位期間3_末日> </最終支給単位期間>
64	支給対象期間3の就業日数	被保険者の育児休業給付申請の対象期間3の就業日数を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ59	支給期間3の間に支払(開始日≦支給日≦終了日)した給与の台帳情報の項目値(項目IDは雇用保険システム管理マスタの勤務日数項目ID)	0~31の整数 以外はエラー	<就業日数3></就業日数3>
65	支給対象期間3の就業時間	被保険者の育児休業給付申請の対象期間3の就業時間を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ60	支給期間3の間に支払(開始日≦支給日≦終了日)した給与の台帳情報の項目値(項目IDは雇用保険システム管理マスタの勤務時間項目ID)	0~999の整数 以外はエラー	<就業時間3></就業時間3>
66	支給対象期間3の支払賃金	被保険者の育児休業給付申請の対象期間3の支払賃金を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ61	支給期間3の間に支払(開始日≦支給日≦終了日)した給与の台帳情報の項目値(項目IDは雇用保険システム管理マスタの支払賃金項目ID)	7桁以内の整数 以外はエラー	<支払われた賃金額3></支払われた賃金額3>

育児休業給付受給資格確認票・(分割取得)育児休業給付金/出生後休業支援給付金支給申請書 ファイルレイアウト

Seq	属性	用途	備考1 (出力元)	備考2 (データ抽出内容)	エラーチェック	e-Gov申請の対応xmlタグ ※赤字は固定値
67	職場復帰年月日の元号	被保険者の育児休業給付の支給期間(受給資格確認通知の支給期間)末日前に職場復帰した場合の年月日を和暦で設定する(元号は漢字2文字で設定する)	社員雇保届出履歴情報のデータ62	・ 育休の最終支給対象期間が本申請内にある場合 社員育休情報の育休終了日 社員育休情報の育休終了日がnullの場合、社員育休情報の育休終了予定日(育休終了予定日が「1歳に達する日」「1歳6か月に達する日」「2歳に達する日」の場合は空白) ・ 育休の最終支給対象期間が本申請内がない場合 null	元号(法人別システム管理マスタ)に未登録はエラー 存在しない日付はエラー	<職場復帰年月日_申請> <年号>令和</年号>
68	職場復帰年月日の年		社員雇保届出履歴情報のデータ63			<年></年>
69	職場復帰年月日の月		社員雇保届出履歴情報のデータ64			<月></月>
70	職場復帰年月日の日		社員雇保届出履歴情報のデータ65			<日></日> </職場復帰年月日_申請>
71	延長事由	最終の支給対象期間の申請時に延長を行う場合に延長事由として「1」～「5」のいずれかを設定する 1 保育所における保育が実施されないこと/ 2 養育を予定していた配偶者の死亡/ 3 養育を予定していた配偶者の負傷・疾病等/ 4 養育を予定していた配偶者との婚姻の解消等による別居/ 5 養育を予定していた配偶者の産前産後休業等/ 6 他休業事由の消滅	社員雇保届出履歴情報のデータ66	支給対象期間1～3に社員育休情報の雇保育休終了予定日を含み、社員育休情報の雇保延長申請区分を「1」(申請)としている場合、社員育休情報の雇保延長事由を設定 上記以外はnull	「1」～「6」以外はエラー	<支給対象期間延長事由_期間> <事由></事由>
72	延長期間初日の元号	支給対象期間の延長を申請(延長事由を設定)する場合、延長期間の初日の年月日を和暦で設定する(元号は漢字2文字で設定する)	社員雇保届出履歴情報のデータ67	社員育休情報の育休終了予定日の翌日	元号(法人別システム管理マスタ)に未登録はエラー 存在しない日付はエラー	<延長期間_初日> <年号>令和</年号>
73	延長期間初日の年		社員雇保届出履歴情報のデータ68			<年></年>
74	延長期間初日の月		社員雇保届出履歴情報のデータ69			<月></月>
75	延長期間初日の日		社員雇保届出履歴情報のデータ70			<日></日> </延長期間_初日>
76	延長期間終了の月	支給対象期間の延長を申請(延長事由を設定)する場合、延長期間の終了の月日を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ71	出産年月日を元に社員育休情報の雇保延長期間より算出 雇保延長期間=1: 出産年月日の18ヶ月後の前々日	1～12の整数 以外はエラー	<延長期間_末日> <月></月>
77	延長期間終了の日		社員雇保届出履歴情報のデータ72	雇保延長期間=2: 出産年月日の24ヶ月後の前々日	1～31の整数 以外はエラー	<日></日> </延長期間_末日> </支給対象期間延長事由_期間>
78	パパママ育休プラス制度活用	最終の支給対象期間(子が1歳に達する)の申請時にパパ・ママ育休プラス制度を利用する場合に「1」を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ73	必要に応じて高年齢継続・育児休業給付データ出力の届出修正画面より入力	nullまたは「1」 以外はエラー	</パパママ育休プラス制度活用></パパママ育休プラス制度活用>
79	配偶者被保険者番号4桁	出生後休業支援給付金を申請(配偶者が被保険者で育児取得)する場合、配偶者の被保険者番号を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ74	社員育休情報の配偶者雇用保険番号1	数字4文字・6文字・1文字以外はエラー	<配偶者の被保険者番号> <配偶者の被保険者番号4桁></配偶者の被保険者番号4桁>
80	配偶者被保険者番号6桁		社員雇保届出履歴情報のデータ75	社員育休情報の配偶者雇用保険番号2		<配偶者の被保険者番号6桁></配偶者の被保険者番号6桁>
81	配偶者被保険者番号CD		社員雇保届出履歴情報のデータ76	社員育休情報の配偶者雇用保険番号3		<配偶者の被保険者番号CD></配偶者の被保険者番号CD> </配偶者の被保険者番号>
82	配偶者育休開始日の年号	出生後休業支援給付金を申請(配偶者が公務員で育児取得)する場合、配偶者の育児休業開始年月日を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ77	社員育休情報の配偶者育休開始日	元号 令和以外はエラー 存在しない日付はエラー	<配偶者の育児休業開始年月日> <年号>令和</年号>
83	配偶者育休開始日の年		社員雇保届出履歴情報のデータ78			<年></年>
84	配偶者育休開始日の月		社員雇保届出履歴情報のデータ79			<月></月>
85	配偶者育休開始日の日		社員雇保届出履歴情報のデータ80			<日></日> </配偶者の育児休業開始年月日>

育児休業給付受給資格確認票・(分割取得)育児休業給付金/出生後休業支援給付金支給申請書 ファイルレイアウト

Seq	属性	用途	備考 1 (出力元)	備考 2 (データ抽出内容)	エラーチェック	e-Gov申請の対応xmlタグ ※赤字は固定値
86	育児休業再取得理由	同一の子について再度育児休業する場合に取得回数制限の例外事由を設定する 空欄/ 1 他休業事由の消滅/ 2 配偶者等の事由/ 3 子や保育の事情/ 5 延長交替	社員雇保届出履歴情報のデータ81	社員育児情報の育児再取得事由	空欄または「1」「2」「3」「5」以外はエラー	<育児休業再取得理由></育児休業再取得理由>
87	配偶者状態	出生後休業支援給付金を申請(配偶者要件)する場合、配偶者の状態を設定する 空欄/ 1 配偶者がいない/ 2 配偶者が被保険者の子と法律上の親子関係がない/ 3 被保険者が配偶者から暴力を受け別居中/ 4 配偶者が無業者/ 5 配偶者が自営業者やフリーランスなど雇用される労働者でない/ 6 配偶者が産後休業中/ 7 1~6以外の理由で配偶者が育児休業をすることができない	社員雇保届出履歴情報のデータ82	社員育児情報の配偶者状態	空欄または「1」「2」「3」「4」「5」「6」「7」以外はエラー	<配偶者の状態></配偶者の状態>
88	公金受取口座利用希望	被保険者が育児休業給付金の振込が公金受取口座利用を希望する場合、設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ83	必要に応じて高年齢継続・育児休業給付データ出力の届出修正画面より入力	空欄または「1」以外はエラー	<私簿希望金融機関> <公金受取口座利用希望></公金受取口座利用希望>
89	金融機関名称支店名称	被保険者が育児休業給付金の振込を希望する金融機関名を設定	社員雇保届出履歴情報のデータ84	社員雇用保険情報の銀行コードがnull以外の場合、 社員雇用保険情報の銀行コード>全銀協マスタの全銀協銀行名称 + 社員雇用保険情報の支店コード>全銀協マスタの全銀協支店名称 社員雇用保険情報のゆうちょ記号がnull以外の場合、「ゆうちょ銀行」固定 半角文字を全角文字に変換する ※38文字超過分はカット	38文字超過はエラー 半角カナ文字はエラー	<金融機関名_支店名称></金融機関名_支店名称>
90	本支店区分	被保険者が育児休業給付金の振込を希望する金融機関の本支店区分を「本店」「支店」のいずれかで設定	社員雇保届出履歴情報のデータ85	社員雇用保険情報の本支店区分	「本店」「支店」以外はエラー 銀行コードがnull以外の場合、省略はエラー	<本店支店区分></本店支店区分>
91	金融機関店舗コード	被保険者が育児休業給付金の振込を希望する金融機関の金融機関コード・店舗コードを設定	社員雇保届出履歴情報のデータ86	社員雇用保険情報の銀行コードがnull以外の場合、 社員雇用保険情報の銀行コード + 社員雇用保険情報の支店コード 社員雇用保険情報のゆうちょ記号がnull以外の場合、「9900000」固定	7桁以外はエラー 金融機関店舗コード、口座番号のいずれも入力されているか、いずれも入力されていないこと	<金融機関_店舗コード></金融機関_店舗コード>
92	口座番号	被保険者が育児休業給付金の振込を希望する金融機関の口座番号を設定	社員雇保届出履歴情報のデータ87	社員雇用保険情報の銀行コードがnull以外の場合、社員雇用保険情報の口座番号 社員雇用保険情報のゆうちょ記号がnull以外の場合、 社員雇用保険情報のゆうちょ記号 + 社員雇用保険情報のゆうちょ口座	金融機関店舗コードが「9900000」の場合、13桁超過はエラー、その以外の場合、7桁超過はエラー 金融機関店舗コード、口座番号のいずれも入力されているか、いずれも入力されていないこと	<口座番号></口座番号> <私簿希望金融機関>

育児休業給付受給資格確認票・(分割取得)育児休業給付金/出生後休業支援給付金支給申請書 ファイルレイアウト

Seq	属性	用途	備考 1 (出力元)	備考 2 (データ抽出内容)	エラーチェック	e-Gov申請の対応xmlタグ ※赤字は固定値
		(ハローワークで記載のため省略)				<期間雇用者の継続雇用の見込み></期間雇用者の継続雇用の見込み> <休業事由の消滅年月日> <年号>令和</年号> <年></年> <月></月> <日></日> </休業事由の消滅年月日> <延長等否認></延長等否認> <産後休業表示></産後休業表示> <賃金月額> <賃金月額_区分></賃金月額_区分> <賃金月額_日額又は総額></賃金月額_日額又は総額> </賃金月額> <当初の育児休業開始年月日> <年号>令和</年号> <年></年> <月></月> <日></日> </当初の育児休業開始年月日> <受給資格確認年月日> <年号>令和</年号> <年></年> <月></月> <日></日> </受給資格確認年月日> <支給申請月></支給申請月> <次回支給申請年月日> <年号>令和</年号> <年></年> <月></月> <日></日> </次回支給申請年月日> <支払区分></支払区分> <金締結期> <店舗コード></店舗コード> <口座番号></口座番号> <金融機関> <未支給区分></未支給区分> <出生後休業支援給付金要件該当></出生後休業支援給付金要件該当> <Xmit>0</Xmit> </A-314454-001_1> </A-314454-001_2>
		(電子申請で申請時に自動設定のため省略)				<事業主証明書> <事業主証明年月日> <年号>令和</年号> <年></年> <月></月> <日></日> </事業主証明年月日>
93	事業所名・所在地	被保険者が所属する事業所名・所在地を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ88	社員雇保事業所情報の事業所コードから 雇用保険事業所マスタの事業所名称+住所 半角文字を全角文字に変換する	64文字超過はエラー 半角カナ文字はエラー	<事業所名_所在地></事業所名_所在地>
94	事業所電話番号市外局番	被保険者が所属する事業所の電話番号を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ89	社員雇保事業所情報の事業所コードから 雇用保険事業所マスタの事業主電話番号 局番1	数字5文字以内 以外はエラー	<事業所名_電話番号> <市外局番></市外局番>
95	事業所電話番号市内局番		社員雇保届出履歴情報のデータ90	社員雇保事業所情報の事業所コードから 雇用保険事業所マスタの事業主電話番号 局番2	数字5文字以内 以外はエラー	<市内局番></市内局番>
96	事業所電話番号加入者番号		社員雇保届出履歴情報のデータ91	社員雇保事業所情報の事業所コードから 雇用保険事業所マスタの事業主電話番号 局番3	数字5文字以内 以外はエラー	<加入者番号></加入者番号> </事業所名_電話番号>
97	事業主氏名	被保険者を雇入れた事業主の氏名を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ92	社員雇保事業所情報の事業所コードから 雇用保険事業所マスタの事業主氏名 半角文字を全角文字に変換する ※64文字超過分はカット	64文字超過はエラー 半角カナ文字はエラー	<事業主氏名></事業主氏名> </事業主証明書>

育児休業給付受給資格確認票・(分割取得)育児休業給付金/出生後休業支援給付金支給申請書 ファイルレイアウト

Seq	属性	用途	備考1 (出力元)	備考2 (データ抽出内容)	エラーチェック	e-Gov申請の対応xmlタグ ※赤字は固定値
		(電子申請で申請時に自動設定のため省略)				<申請種> <申請年月日> <年号>令和</年号> <年></年> <月></月> <日></日> </申請年月日>
98	あて先	あて先として、被保険者が所属する事業所を所轄する公共職業安定所(ハローワーク)を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ93	社員雇保事業所情報の事業所コードから雇用保険事業所マスタの公共職業安定所 ※10文字超過分はカット	省略はエラー 10文字超過はエラー	<あて先></あて先>
99	申請者氏名カナ	申請者氏名カナを設定する 姓と名の間に1文字空白を空ける ただし、被保険者と合意のもと「記載内容に関する確認書・申請等に関する同意書」を作成・保管することを前提とし、記載を省略する	社員雇保届出履歴情報のデータ94	null ※20文字超過分はカット	20文字超過はエラー	<申請者氏名_フリガナ></申請者氏名_フリガナ>
100	申請者氏名	申請者氏名を設定する ただし、被保険者と合意のもと「記載内容に関する確認書・申請等に関する同意書」を作成・保管することを前提とし、「申請について同意済」と記載する	社員雇保届出履歴情報のデータ95	「申請について同意済」を設定 ※39文字超過分はカット	省略はエラー 39文字超過はエラー 半角カナ文字はエラー	<申請者氏名></申請者氏名> </申請種>
101	賃金締切日	被保険者が所属する事業所の賃金締切日を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ96	社員雇用保険情報の賃金形態コードから雇用保険賃金形態マスタの賃金締切日	nullまたは1~31の整数 以外はエラー	<備考欄> <賃金締切日></賃金締切日>
102	賃金支払日・当翌月	被保険者が所属する事業所の賃金支払日が賃金締切日の月に対して当月か翌月か「当月」「翌月」のいずれかで設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ97	社員雇用保険情報の賃金形態コードから雇用保険賃金形態マスタの賃金支払日・当翌月	nullまたは「当月」「翌月」以外はエラー	<賃金支払日_当翌月></賃金支払日_当翌月>
103	賃金支払日	被保険者が所属する事業所の賃金支払日を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ98	社員雇用保険情報の賃金形態コードから雇用保険賃金形態マスタの賃金支払日	nullまたは1~31の整数 以外はエラー	<賃金支払日></賃金支払日>
104	通勤手当有無	被保険者が所属する事業所の通勤手当有無を「有」「無」のいずれかで設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ99	社員雇用保険情報の賃金形態コードから雇用保険賃金形態マスタの通勤手当有無	nullまたは「有」「無」以外はエラー	<通勤手当の有無></通勤手当の有無>
105	通勤手当期間	被保険者が所属する事業所の通勤手当が「有」の場合、支給期間を「毎月」「3か月」「6か月」「その他」のいずれかで設定する 通勤手当が「無」の場合は空白(null)を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ100	社員雇用保険情報の賃金形態コードから雇用保険賃金形態マスタの通勤手当期間	nullまたは「毎月」「3か月」「6か月」「その他」以外はエラー	<通勤手当の期間></通勤手当の期間>
106	通勤手当期間その他	通勤手当期間が「その他」の場合、具体的な期間を記載する ※通勤手当期間が「その他」の場合に入力	社員雇保届出履歴情報のデータ101	必要に応じて高年齢継続・育児休業給付データ出力の届出修正画面より入力	4文字超過はエラー	<通勤手当の期間_その他></通勤手当の期間_その他>
107	申請者備考	その他賃金に関する特記事項に記載がある場合、その理由を記載する	社員雇保届出履歴情報のデータ102	必要に応じて高年齢継続・育児休業給付データ出力の届出修正画面より入力 半角文字を全角文字に変換する	68文字超過はエラー 半角カナ文字はエラー	<備考></備考> </備考欄>
		(ハローワークで記載のため省略)				<処理欄> <資格確認可否></資格確認可否> <資格確認年月日> <年号>令和</年号> <年></年> <月></月> <日></日> </資格確認年月日> <通知年月日> <年号>令和</年号> <年></年> <月></月> <日></日> </通知年月日> </処理欄>

育児休業給付受給資格確認票・(分割取得)育児休業給付金/出生後休業支援給付金支給申請書 ファイルレイアウト

Seq	属性	用途	備考1 (出力元)	備考2 (データ抽出内容)	エラーチェック	e-Gov申請の対応xmlタグ ※赤字は固定値
108	社労士作成年月日・提出代行者	社会保険労務士が提出する場合は作成年月日を和暦で設定する(元号は漢字2文字で設定する) 社会保険労務士が提出する場合は「提出代行者」「事務代理者」のいずれかを設定する ※電子申請で申請時に申請年月日と、電子申請利用者ID管理で登録した社会保険労務士情報(代行種類)を自動設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ103	null	-	<社会保険労務士記載欄> <作成年月日_提出代行者_事務代理者></作成年月日_提出代行者_事務代理者>
109	社労士氏名	社会保険労務士が提出する場合は社会保険労務士の氏名を設定する ※電子申請で申請時に電子申請利用者ID管理で登録した社会保険労務士情報(氏名)を自動設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ103	null	-	<社会保険労務士_氏名></社会保険労務士_氏名>
110	社労士電話市外局番	社会保険労務士が提出する場合は社会保険労務士の電話番号を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ105	null	-	<電話番号> <市外局番></市外局番>
111	社労士電話市内局番	※電子申請で申請時に電子申請利用者ID管理で登録した社会保険労務士情報(電話番号)を自動設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ106	null	-	<市内局番></市内局番>
112	社労士電話加入者番号		社員雇保届出履歴情報のデータ107	null	-	<加入者番号></加入者番号> </電話番号> </社会保険労務士記載欄>
113	公文書XML返戻希望	申請に対する返戻の公文書のPDFに加え、xml形式ファイルも必要とする場合は「1」、以外は空欄(null)	社員雇保届出履歴情報のデータ108	「1」固定	空白(null)、「1」以外はエラー	<公文書XML返戻希望の有無></公文書XML返戻希望の有無>
114	申請者用自由入力欄	返戻公文書(xml形式)に本項目のデータをそのまま記載	社員雇保届出履歴情報のデータ109	null	20文字超過はエラー 半角英数字以外はエラー	<申請者用自由入力欄></申請者用自由入力欄>
		(申請様式の固定値のため省略)				<Xmit>0</Xmit> </A-314454-001_2> </DataRoot>

第101条の30、第101条の42関係 (第1面)

育児休業給付受給資格確認票・(初回) 育児休業給付金/出生後休業支援給付金支給申請書

(必ず記載情報の注意書きをよく読んでから記入してください。)

1 被保険者番号: 15405 (6) (7) (8) 2 資格取得年月日: (9) (10) 年 (11) 月 (12) 日

3 被保険者氏名: フリガナ (カタカナ) (13) (14)

4 事業所番号: (15) (16) (17) 5 育児休業開始年月日: (18) 年 (19) 月 (20) 日 (21) 日 6 出産年月日: (22) 年 (24) 月 (25) 日

8 通知(第一号)について
出生時育児休業または
育児休業取得の有無: (30)

9 要人番号: (31) 7 出生予定日: (27) 年 (28) 月 (29) 日

10 被保険者の住所 (郵便番号): (32) (33) 12 被保険者の電話番号: (37) (38) (39)

11 被保険者の住所 (漢字) ※市・区・郡及び町村名: (34)

被保険者の住所 (漢字) ※丁目・番地: (35)

被保険者の住所 (漢字) ※アパート、マンション名等: (36)

13 支給単位期間その1 (初日～末日): (41) 年 (42) 月 (43) 日 (44) 月 (45) 日 (46) 日 14 就業日数: (47) 日 15 就業時間: (48) 時間

17 支給単位期間その2 (初日～末日): (50) 年 (51) 月 (52) 日 (53) 月 (54) 日 (55) 日 18 就業日数: (56) 日 20 支払われた賃金額: (57) 円

21 最終支給単位期間 (初日～末日): (59) 年 (60) 月 (61) 日 (62) 月 (63) 日 (64) 日 22 就業日数: (65) 日 24 支払われた賃金額: (66) 円

25 職場復帰年月日: (68) 年 (69) 月 (70) 日 (71) 年 (72) 月 (73) 日 (74) 月 (75) 日 26 支給対象となる期間の延長事由一期間: (76) 年 (77) 月 (78) 日 (79) 月 (80) 日 (81) 年 (82) 月 (83) 日 (84) 月 (85) 日

27 バイト、ママ育児
プラス
補給給付: (79) (79) (80) (81)

29 配偶者の育児休業開始年月日: (83) 年 (84) 月 (85) 日

30 育児休業開始理由: (86) 21 配偶者の情報: (87)

22 金融機関口座
利用希望: (88) マイナンバーに登録されている金融機関口座への振込を新たに希望される方は、「1」を記入してください。
金融機関名・支店名: (89) (90) ※本店 支店

指定番号: (91) (92) 口座番号: (92) 口座番号は「0」を省略せずに記載してください。ゆうちょ銀行の場合は、記号(5桁)・番号(10桁)を記載してください。

23 金融機関・店舗コード: (91) 口座番号: (92)

24 期間費用の
見込み
の区分: 令和 年 月 日 25 休業事由の消滅年月日: 令和 年 月 日 26 延長等
の区分: 否 認 27 産後休業表示
の区分: 休業がある
場合「1」
を記入 28 賃金月額
(区分一日額又は総額): 円 | 1 日額 | 2 総額

29 当初の育児休業開始年月日: 令和 年 月 日 30 受給資格確認年月日: 令和 年 月 日 31 受給申請月
の区分: 申請書として
申請した場合は「1」
を記入 | 1 後遺月
 | 2 後遺月

32 33 34 35 36 37 38 39 40 出生後休業支援
給付金
要件該当: あり | なし

第101条の30、第101条の42関係 (第2面)

上記被保険者が育児休業を取得し、上記の記載事項に誤りがないことを証明します。

事業所名 (所在地): (93)

電話番号: (94) (95) (96)

事業主名: (97)

上記のとおり育児休業給付の受給資格の確認を申請します。
雇用継続法施行規則第101条の30、第101条の42の規定により、上記のとおり育児休業給付金及び出生後休業支援給付金の支給を申請します。

フリガナ: (99)

申請者氏名: (100)

公共職業安定所長 殿

賞金納付日: (101) 日 賞金支払日: (102) (103) 日

通達手続: (104) 市 (105) (106) 〇 〇 〇 〇

賞格確認の可否: 〇 可 〇 否

賞格確認年月日: 令和 年 月 日

通達年月日: 令和 年 月 日

社会保険
労務士
記載欄: (108) (109) (110) (111) (112)